

NO. 671
平成29年(2017)
3/1(水)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

住民基本台帳登録者数 (2/1)

	2,599人	
	父島	母島
人口	2,130人	469人
世帯	1,224	268

1月気象状況(父島)

最高気温	23.1℃
最低気温	11.1℃
平均気温	17.9℃
平均湿度	60%
月降水量	48.5mm

ダム貯水率

2/22現在	
父島	32.0/100
母島	47.0/100

海水淡水化装置が稼働中です

父島では湧水対策として、村所有の海水淡水化装置を2月15日から稼働させています。また、水資源機構から貸与を受けた装置は18日から稼働しています。それにより一日120m³の水量を確保し、また、農業者の皆さんのご理解を得て、農業用水の一部を分水していただけて約60m³を確保しております。母島では、大沢水系の農業用水を分水していただき、2月7日より一日約15m³を確保しています。今月中旬からは海水淡水化装置を導入し、さらに20m³を確保する予定です。平成23年の湧水時に、海水淡水化に要した電気代は、6倍もかかりました。島内では発電量にも限りがあります。また、農業用水も、決して余裕があるわけではありません。ご不便をおかけしておりますが、皆様のさらなる節水への協力をお願いします。

●問合せ先

建設水道課 2-3116
母島支所 3-2111



水を大切に

マンホールデザイン決定

昨年11月に募集しました下水道マンホール蓋のデザインが決定しました。応募総数63点の中から、1月22日竹芝で開催された小笠原DAY参加者と父島・母島の小中学生による投票の結果、田浦秀一郎さんのデザインが採用になりました。今後このデザインを元に実際のマンホール蓋を製作していきます。応募・投票にご協力いただき、どうもありがとうございました。

●問合せ先

建設水道課 2-3115



自主放送チャンネル活用 村民グループヒアリング

小笠原村では、ケーブルテレビの自主放送チャンネルを最大限に活用し、地域内の様々な情報を発信することで地域の人々のつながりを強化していきたいと考えています。そこで、村民の皆様の意向を把握し、自主放送の活用を検討する上での参考にするため、ワークショップ形式でグループヒアリングを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

【父島】

《日時》3月2日(木)午後7時～8時30分

分

《場所》村役場2階会議室

【母島】

《日時》3月3日(金)午後7時～8時30分

《場所》母島支所2階会議室

【内容】

- 試験番組の視聴・意見交換
- 番組表を考えてみる(ワークショップ) 予定

●問合せ先 総務課企画政策室

2-3111

公共施設等総合管理計画(案) 村民意見募集について

小笠原村では、公共施設等の総合的かつ長期的な視点での管理を推進するため、「小笠原村公共施設等総合管理計画」を策定しています。このたび、案としてとりまとめましたので、村民の皆様からの意見を募集します。

【計画の内容】

小笠原村公共施設等総合管理計画(案)

※小笠原村ホームページに掲載しています

※総務課、母島支所の窓口でも閲覧できます。

【募集期間】3月1日(水)～3月14日(火)

【募集方法】

住所・氏名を記載し、書面・郵便・ファクス・電子メールのいずれかの方法によりご提出ください。

※詳しくはホームページもしくは窓口の閲覧書類をご覧ください。

●問合せ先

総務課企画政策室

2-3111

第 44 回小笠原ロードレース大会結果

1 月 22 日に実施したロードレース大会の各部門の上位結果を紹介します。

【小学生低学年男子の部 2 km】

- 第1位 鯉江 和人 8分18秒
- 第2位 持田 翼 8分20秒
- 第3位 老松 慧吾 8分35秒
- 第3位 高野 青波 8分35秒

【小学生低学年女子の部 2 km】

- 第1位 吉田 梨乃 9分33秒
- 第2位 川上 楓 9分40秒
- 第3位 高嶺 佳加 9分45秒

【小学生高学年男子の部 4 km】

- 第1位 仲島 暖人 15分31秒
- 第2位 高野 碧 15分44秒
- 第3位 小野寺鼓童 16分15秒

【小学生高学年女子の部 4 km】

- 第1位 工藤 甘実 19分59秒
- 第2位 小田川日子 20分09秒
- 第3位 志村 愛海 21分14秒

【中学生男子の部 6 km】

- 第1位 高野 一海 24分32秒
- 第2位 中島 守海 24分48秒
- 第3位 棚澤 鈴 24分59秒

【中学生女子の部 4 km】

- 第1位 鯉江 咲子 17分15秒
- 第2位 森岡 未紗 18分39秒
- 第3位 関口 碧海 18分50秒

【高校生男子の部 6 km】

- 第1位 山田 健斗 26分46秒
- 第2位 和田 稜泉 26分54秒
- 第3位 塩田 太陽 28分33秒

【高校生女子の部 4 km】

- 第1位 嶋 菜々子 20分03秒
- 第2位 猪村 朝花 20分15秒
- 第3位 棚澤 風 21分20秒

【一般男子の部 6 km】

- 第1位 武市 要志 22分51秒
- 第2位 川口 敬示 23分48秒
- 第3位 深水 勝 23分57秒

【一般男子の部 4 km】

- 第1位 市野 雄一 15分36秒
- 第2位 清水 良一 19分08秒
- 第3位 小井沼 建 19分32秒

【女子の部 4 km】

- 第1位 井上 直美 17分55秒
- 第2位 矢嶋和歌子 18分26秒
- 第3位 赤石 優衣 18分48秒

【団体の部 男子 6 km】 上位5名の合計

- 第1位 東京都小笠原支庁
2時間 7分 36秒
- 第2位 小笠原中学校 2時間 9分 9秒
- 第3位 海上自衛隊父島基地分遣隊
2時間 10分 31秒
- 第4位 パワーグリッド 2時間 10分 34秒

【団体の部 女子 4 km】 上位5名の合計

- 第1位 小笠原中学校 1時間 33分 27秒
 - 第2位 小笠原小学校 1時間 45分 24秒
 - 第3位 小笠原高校 1時間 46分 40秒
 - 第4位 役場女子 1時間 46分 51秒
- 以上が各部門の表彰者です。(敬称略)



マラソン日和の天候の下、参加選手は力強く走りました。大会の運営にご協力いただきました各関係機関および諸団体の皆様に、紙面を借りてお礼申し上げます。なお記録集計の手違いにより、当日に団体女子の部の表彰ができませんでした。また団体男子の部で順位を誤って発表してしまいました。大変申し訳ありませんでした。お詫び申し上げます。

●問合せ先 小笠原ロードレース大会実行委員会 (教育委員会内) 2-3117

平成 28 年度 硫黄島戦没者遺骨収集帰還報告

【平成 28 年度実施結果】

○面的調査・滑走路掘削立会
平成 28 年 4 月 14 日～平成 29 年 3 月 16 日
にかけて 15 日間程度の派遣を 20 回実施 (予定分を含む)

○収容派遣

第 4 回	第 3 回	第 2 回	第 1 回	派遣期間	収容柱数
平成 29 年 1 月 18 日～2 月 2 日	平成 28 年 11 月 22 日～12 月 7 日	平成 28 年 9 月 28 日～10 月 12 日	平成 28 年 6 月 8 日～6 月 22 日		
4 柱 (合計 17 柱)	4 柱	8 柱	1 柱		

本年度中に収容された遺骨 17 柱は、第 4 回収容派遣団とともに内地に帰還し、2 月 2 日に執り行われた「硫黄島戦没者遺骨引渡式 (会場：千鳥ヶ淵戦没者墓苑)」において、政府に引き渡されました。

小笠原村は、今後も引き続き、本事業へ最大限の協力をするとともに、事業がより実り多きものになるよう、厚生労働省及び日本戦没者遺骨収集推進協会 (※) をはじめとする関係機関に積極的に働きかけていきます。

※日本戦没者遺骨収集推進協会とは・・・
平成 28 年 11 月から厚生労働省の指導監督

の下、民間団体の協力を得ながら先の大戦での日本人戦没者の遺骨に関する情報の収集及び収骨収集を実施するために設立された一般社団法人

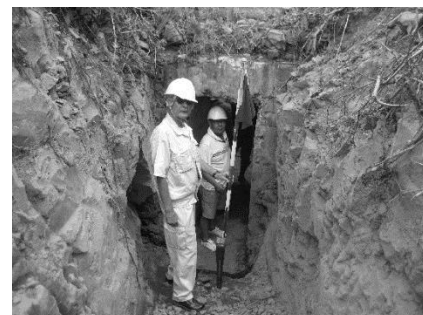
●問合せ先 総務課総務係 2-3111



千鳥ヶ淵戦没者墓苑における戦没者遺骨引渡式



硫黄島 (天山) における現地追悼式



村長による遺骨収集現場の視察 (第 1 回収容派遣)

小笠原村奨学資金

小笠原村では、大学、高等専門学校、または専修学校在学し、心身健全にして、かつ経済的理由により就学困難な方を対象に学資金の貸付を行っています。

【貸付の資格】

○貸付の日の3年前から引き続き小笠原村に住所を有する者の子弟であること
○大学の第1学年、高等専門学校の第4学年または専修学校の第1学年であること
(ただし、大学もしくは専修学校の第2学年以上の学年または高等専門学校の第5学年に在学中で、学資金の貸付を必要とする特別の事情が発生した場合を除く)
【貸付金額】月額2万5千円
そのほか申請方法、償還の方法など詳細についてはお問い合わせください。

●問合せ先 教育委員会 2-3117

村・都民税(住民税)の申告について

村・都民税(住民税)は、都や村がおこなう地方・地域の行政サービス(防犯、消防、教育、福祉、衛生、上下水道や道路整備・維持管理など)にかかる費用を、そこに住む居住者(住民)に負担してもらうという性格を持つ地方税(都道府県や市町村に納める税金)です。

住民税は、所得税など国税の確定申告(自ら税額を計算して申告し、税金を納める方式)と異なり、市町村が税額を計算し、課税者に納税通知を送付して納めていただくしくみになっています。よって、適正な課税を行うために、毎年3月15日までに「住民税の申告書」を提出していただく必要があります。

【住民税申告の必要な人】

①原則として、すべての人が住所地(居住地)の市町村で申告が必要です(次の「住民税申告の必要の無い人」を除く)。

②住所地以外に家屋敷等のある人(※1)
【住民税申告の必要の無い人】

①所得税確定申告書を提出した人(※2)

②前年中の所得が給与や公的年金のみの人で、給与または年金の支払者より当該市町村にその報告書が提出されている人(ただし、これらの報告に含まれない高額な医療費や寄附金などの各種控除できるものがあつて、その適用を受けようとする場合には申告が必要です)

③申告しても、結果的に住民税が非課税となる人(※3)

ただし、非課税証明書や所得証明書など、村で交付する税関係の証明書が必要な場合には、収入が無くても申告が必要です。

また、住民税の賦課資料は、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料などの算定資料、児童福祉・医療福祉・障害福祉などの手当・給付金などの支給判定の資料にもなります。

住民税申告書の用紙は、村役場の税務係や母島支所窓口でご請求ください。また、村のホームページからも取得できます。

「税金(申請・届出)」の「個人の住民税(村民税・都民税) 関連の申告・届出」

※1 実際に居住している市町村で住民税が課税されているものの、1月1日現在でその住所地以外にも家屋敷等(家屋敷または事務所・事業所)を有する個人に、家屋敷等の所在市町村でも住民税が課税されます(均等割のみ)。

※2 該当する場合には、この家屋敷等の所在地の市町村に住民税の申告が必要です。
※3 所得税の確定申告書を提出した人は、

住民税申告も申告したとみなされ、所得税確定申告の内容などをもとに新年度の住民税が計算されます。

そのため、所得税の計算には必要ないものの住民税の計算で必要になる事項の記載欄が所得税の確定申告書にあります。「所得税の確定申告の手引き」をご確認いただき、漏れが無いようご記入をお願いします。

※3 前年の合計所得金額(損失の繰越控除前の金額)が、住民税均等割の非課税限度額を越えない人。

非課税限度額: 28万円×(控除対象配偶者および扶養親族人数+1)+16万8千円(控除対象配偶者または扶養親族がいる場合に加算)

●問合せ先 財政課税務係 2-3112

介護保険制度「総合事業」について

4月1日より新たな地域支援事業のしくみとして、「新しい総合事業」が実施され、予防給付から訪問介護と通所介護が移行します。

介護保険第1号被保険者(65歳以上)の方には、「介護予防・日常生活支援総合事業」のパンフレットを3月中旬頃配布させていただきます。

また、認知症への早期発見を目的としたご家庭で簡単にできるチェックシートのついたパンフレットも同封する予定です。

制度に関することやご質問等は、担当課までお問い合わせください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

母島支所 3-2111

行政相談所の開設

【実施日程】3月16日(木)

【実施時間】午後7時~午後9時

【実施場所】福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》小笠原村父島字奥村

《電話》090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】3月24日(金)

【実施時間】午前10時~正午

(1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407



東京三弁護士会による 法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。(※予約が必要です。)

【相談内容・時間】

無料法律相談(1コマ40分以内)

【父島】

〔日時〕 3月8日(水) 午後5時～7時

【母島】

〔日時〕 3月7日(火) 午後7時～9時

〔場所〕 母島支所

〔予約受付時間〕 午前9時30分～午後5時

土、日、および正午～午後1時を除く

●問合せ先・予約電話番号

法律相談センター

03-3595-8575

交通災害共済

「ちよこつと共済」

交通災害共済「ちよこつと共済」は、東京都39市町村の住民が会費を出し合い、交通事故にあった時、見舞金を受けられる助け合いの制度です。小笠原村に住民登録をしている方などなたでも加入できます。

各ご家庭に配布します。パンフレット・加入申込書にてお申し込みください。

【Aコース】

年会費千円で最高300万円の見舞金

【Bコース】

年会費500円で最高150万円の見舞金

【その他】

・どちらのコースも、中学生以下のお子さまのいる会員が交通災害で死亡した時には、年

額10万2千円の交通遺児年金が支給されます。



○詳しい内容は、パンフレットやホームページ等をご確認ください。

ちよこつと共済 検索



●申込み・問合せ先

村民課住民係 2-3113

小笠原村職員募集

職 種	募集人数	年齢要件	資格・免許等	採用時期	申込締切	試験日
保育士	1名	昭和52年4月2日以降生れ	保育士	H29年6月以降	3/31	4/15
技術(電気)	1名	昭和52年4月2日以降生れ	—	H29年7月以降	5/16	5/28

詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページに掲載しています。

問合せ先 総務課総務係 2-3111

母島保育園非常勤職員募集 (保育補助)

職種及び採用人員】保育補助員 1名

【業務内容】母島保育園の保育業務

【採用予定日】4月1日～9月30日

【勤務日時】平日の週2日 午前9時～午後4時(昼休み1時間含む)

【時間給】

○1,320円(保育士資格有)

○1,070円(保育士資格無)

【応募資格】村内に在住する方

【募集要項の配布】3月1日(水)から村役場母島支所にて配布します。

【申込締切】3月21日(火)

【選考方法】面接試験

●申込み・問合せ先

母島支所 3-2111

村長出張報告

【出張期間】1月21日～2月11日

・東京都町村会町村長会議

・硫黄島戦没者遺骨引渡式

・東京港クルーズセミナー

・返還50周年記念事業調整

・関係機関挨拶

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

官公署等の コーナー

母島巡回労働相談

【日時】3月21日(火) 午後5時～6時

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102



健康・保健の コーナー

女性特有のがん検診 クーポン券

30歳以上の女性に対して、女性特有のがん検診の費用が無料となるクーポン券を発行します。受診を希望される方はお申込みください。

※このクーポン券は、子宮頸がん検診・乳がん検診を内地で受診する場合に利用するものです。クーポン券を利用して受診された方は、11月頃に実施予定の「小笠原村健康診断」において、子宮頸がん検診（検診内容は同じ）・乳がん検診（超音波検査及び視触診を実施）を受診できなくなりますので、ご注意ください。

※クーポン券はお1人様各1枚まで利用できます。

※がん検診の受診は、年度内お1人につき1回です。

【発行対象者】村に住民登録している30歳以上の女性

【発行するクーポン券】

・子宮頸がん検診用（内診、細胞診、コルポスコープ診及びエコー）

・乳がん検診用（マンモグラフィ及び視触診）

【受診できる医療機関】

医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

千代田区飯田橋3-6-5（JR飯田橋駅前）

【受診できる期間】4月1日～平成30年3月31日

※土・日・祭日、年末年始を除きます。

※受診には予約が必要です。

【申込み先】

《父島》村役場村民課福祉係
《母島》母島支所

【申込期間】4月1日～平成30年2月28日
なお、次の年齢で住民登録をしている方には、国が定める本事業の対象者として、無料クーポン券を送付いたします。

○子宮頸がん検診対象者

平成8年4月2日から平成9年4月1日生

○乳がん検診対象者

昭和51年4月2日から昭和52年4月1日生

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

心身障害者（児） 巡回相談について

東京都心身障害者福祉センターによるの巡回相談を行います。事前に予約の申込みをお願いいたします。

なお、相談できる内容は、目（視覚障害）、耳（聴覚障害）、肢体不自由となります。

本相談は隔年での実施となりますので、この機会をぜひご利用ください。

◎父島

【日時】5月15日（月）午後2時～午後5時

5月16日（火）午前9時～午後5時

【場所】地域福祉センター内 多目的ホール

◎母島

【日時】5月17日（水）午前10時～正午

【場所】母島支所

【対象者】

①身体障害者手帳を取得したい方（障害部位：目・耳・肢体不自由）

②身体障害者手帳が交付されている方で、内容の変更をしたい方

③身体障害者手帳が交付されている方で、車いす・下肢装具・補聴器等の補装具が必要な方、及び修理が必要な方。

※ただし、一般的なT字型杖の交付、及び介護保険法対象者（65歳以上の障害者）の方の車いす（標準型）の交付は除きます。

【予約期間】

《視覚》3月13日（月）まで

《視覚以外》4月10日（月）まで

※予約されていない方は、直接会場にお越しになっても相談できない場合がありますのでご注意ください。

●申込み・問合せ先 村民課福祉係 2-3939

定期予防接種

◎父島

【日時】3月2日（木）午後2時30分～4時

【場所】小笠原村診療所

◎母島

【日時】3月2日（木）午後3時30分～4時

【場所】母島診療所

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939
母島支所 3-2111

乳幼児健診・歯科健診（父島）

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いいたします。

2月に歯科健診ができなかった方にも個別通知します。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】3月10日（金）午後1時45分～3時

【場所】地域福祉センター2階 大会議室

●予約・問合せ先 村民課福祉係 2-3939

乳幼児計測会（母島）

お子さまの発育と一緒に確かめませんか？当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参下さい。事前予約は不要です。

【対象者】0歳～6歳の乳幼児

【日時】3月9日（木）午前10時～11時

【場所】母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 3-2111

栄養教室（父島）

Chirichijima 栄養教室 時短でかんたんバランス栄養食

冷凍食品や乾物を利用して、簡単、便利、それでいて栄養バランスを配慮したメニューをご紹介します。管理栄養士と一緒に作って、おいしく食べましょう！

事前に申し込みをお願いします。

【対象者】どなたで参加できます（20歳以上）

【日時】3月6日（月）午前10時～午後1時

【場所】地域福祉センター 調理室

【定員】6名

【講師】管理栄養士（医療課）

【持ち物】エプロン、三角巾、筆記用具

●申込・問合せ先 村民課福祉係 2-3939

ヘルスアップ教室 (父島)

気持ちよく体を動かしてみませんか?

【対象者】20歳以上の方(医師から運動を認められている方はご相談下さい)

【日時】3月22日(水) 午前9時30分～11時

【集合場所】地域福祉センター 入口

【内容】ウォーキング

【持ち物】歩きやすい靴、タオル、飲み物

※雨天の場合は室内運動となります。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療のコーナー

専門診療 (皮膚科)

【母島】

【日時】3月2日(木)・3日(金)

【場所】母島診療所

【父島】

【日時】3月5日(日)～9日(木)

※7日(火)を除きます。

【場所】小笠原村診療所

【受付時間】(父母共通)

午前8時30分～11時

午後1時30分～3時30分

●問合せ先

小笠原村診療所

母島診療所

2-3800

3-2115



3月の燃料油価格変動調整金

等級	単位:円		
	大人	学生	小人
1等	47,880 (-720)	40,970 (-610)	23,940 (-360)
特2等寝台	34,580 (-520)	27,670 (-410)	17,290 (-260)
2等寝台	26,060 (-390)	20,850 (-310)	13,030 (-200)
2等和室	22,870 (-340)	18,300 (-270)	11,440 (-170)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	39,240 (-590)	19,620 (-300)	23,940 (-360)
特2等寝台	25,940 (-390)	12,970 (-200)	17,290 (-260)
2等寝台	19,550 (-290)	9,780 (-140)	13,030 (-200)
2等和室	17,160 (-250)	8,580 (-130)	11,440 (-170)

等級	単位:円	
	大人	小人
2等	4,230 (+350)	2,120 (+180)
村民割引 2等往復	5,080 (+420)	2,540 (+210)
等級	A(6名用)	B(4名用)
特別室	10,000	8,000
1等品	8,742 (+448)	
2等品	8,196 (+420)	
3等品	7,650 (+392)	
小口 0.1t以下	876 (+45)	
小口 0.075t以下	660 (+34)	

3月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または掲載のない料金等は直接営業所へお問い合わせください。お問い合せは2月11日まで、※()内は変動調整額となります。

小笠原商工会職員募集

【職種】記帳相談員(一般職員)

【募集人員】1名

【採用日】5月22日(月)

【勤務地】小笠原村父島

【勤務内容】税務・労働保険事務等

【勤務時間】1日8時間(週40時間)

【受験資格】高校卒業以上で40歳未満の方

【採用条件】採用後、商業簿記3級検定以上を取得すること

【選考方法】論文および面接

【申込方法】市販の履歴書に記入・押印し、写真を貼り付け、健康診断書(3か月以内のもの)を、提出してください。

【応募締切】3月17日(金) 午後5時まで

詳細は、お問い合わせください。

●問合せ・申込み先 小笠原村商工会 2-2666

宮之浜ビーチクリーンの実施

商工会青年部では、ビーチクリーンを実施します。

【日時】3月5日(日) 午前9時から

【集合場所】宮之浜海岸駐車場

受付は当日現地でおこないます。

村民の皆様のご参加お待ちしております。

なお、ゴミ袋は商工会青年部で用意してありますが、軍手・飲み物は各自ご用意ください。

●問合せ先 小笠原村商工会 2-2666

とびうおクラブ入会児童募集

【対象】新小学校1年生から3年生までの、保護者が就労・疾病等により、適切な保育を必要とする児童

【保育期間および時間】4月1日(土)～30日(日)の平日

※春休み期間中は午前9時～午後5時(原則昼食は自宅)

※学期中は下校時午後5時

【保育場所】奥村フラットハウス

【定員】各学年10名※定員を超える場合は、必要性の高い方を優先します。

【利用料】入会金 千円(社協会費を兼ねる)、利用料 6千円、保険料800円

【申込期間】3月1日(水)～10日(金)

【入会説明会(予定)】3月14日(火)午後6時、地域福祉センター2階大会議室で実施

●問合せ・申込先 小笠原村社会福祉協議会 2-2486

とびうおクラブ補助員募集

【募集人数】若干名

【契約期間】4月1日～30日

【資格】保育経験のある方または保育に熱意のある方

【応募期間】3月24日まで

【申込方法】履歴書、あれば資格証明書(写)を郵送または持参してください。

【選考方法】面接

【勤務条件】時給1020円

●問合せ・申込先 小笠原村社会福祉協議会 2-2486

●問合せ・申込先 小笠原村社会福祉協議会 2-2486

「ギヤラクティブック・キッズ」

開催

第49回「星が生まれる」

冬の星座の時期もそろそろ終わり。オリオン座には、今も星が生まれ続けている場所があるよ。望遠鏡で見てみよう!

【日時】3月22日(水)午後7時～8時30分

【対象者】小学校3年生以上

※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

【集合場所】小笠原ビジターセンター多目的室

【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】3月21日(火)

●問合せ先 国立天文台内 2-7333

so!so!so! 鼓舞ライブ & ボニンハートマーケット & 2017

二つのイベントを同日共同開催します。フリーマーケット、手作り手工芸品、カフェ、屋台、ステージパフォーマンス、ワークショップ等がありますので、皆様お誘いあわせの上、お気軽にお越しください。

【日時】3月5日(日)午後3時～8時30分

【場所】お祭り広場(荒天時・地域福祉センター)

【主催】鼓舞ライブ&ボニンハートマーケット2017

【協賛】(株)ときわ

【協力・後援】小笠原村、小笠原村社会福祉

協議会

【協力】小笠原イベント協議会、小笠原音楽愛好会、小笠原祭会、公益財団法人 東京都公園協会

●問合せ先 小田川明子

090-3608-7837

so!so!so! 鼓舞 LIVE
♡
Bonin Heart Market



環境・自然のページ

森林生態系保護地域の利用講習会並びにサンクチュアリー林内歩道2の利用講習会(臨時)

4月1日～平成31年3月31日の間、父島及び聳島の森林生態系保護地域内(国有林)の指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方を対象とした講習会(臨時)を開催します。受講されたい方は、講習前日までに電話でお申込みください。

また、母島で受講を希望される方は、大至急にご相談ください。

なお、この日程等においても受講できない方は、別途お問合せください。

【対象者】

①ガイド及び環境教育指導者として利用される方

②①を受講された方及び小笠原エコツアーズ

ム協議会登録ガイド(陸域ガイド)の方で東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー(SA)の林内歩道2を利用される方

【問合せ時間】午前8時～午後5時

※正午～午後1時30分を除く

【受講当日の持ち物】受講される方は、講習会当日、18歳以上(平成28年4月1日現在)であることが証明できるもの(免許証など)及び印鑑をご持参ください。

【問合せ窓口】小笠原総合事務所3階・小笠原諸島森林生態系保全センター、国有林課

【父島会場】小笠原総合事務所3階会議室

【ガイド及び環境教育指導者】

《更新・新規》3月10日(金)午後4時～7時30分

【SA林内歩道利用のガイド及び環境教育指導者】

《更新・新規》3月10日(金)午後7時30分～8時30分

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

森林生態系保護地域の簡易講習会(新規・更新)の実施

母島において、西浦など国有林内の指定ルートを利用するための村民向けの簡易な講習と入林申請受付を実施します。この講習の対象者は、村民としてレクリエーション目的で利用される方に限ります。指定ルートを利用するためには、指定ルートの利用には講習修了と入林申請により発行される「年間パス」の携行が必要です。パスをお持ちでない方は、パスの更新時期を迎える方はお気軽に受講してください。

【日時】3月21日(火)午後6時～7時

【場所】母島村民会館2階視聴覚室及び会議室

【必要なもの】講習会当日に18歳以上であることが証明できるもの(免許証など)及び印鑑をご持参ください。

②また、生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、別途利用講習の受講と入林申請が必要です。村民向け簡易講習終了後に講習受講が可能です。希望される方は、事前にお申込みください。

なお、父島においても、電話にて随時受付ますので、事前に電話によりお申し込みください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

森林生態系保護地域保全管理委員会の開催

本年度第2回の保全管理委員会などを開催します。

傍聴はどなたでもできますので、みなさまぜひご参加ください。

【利用専門部会】

《日時》3月3日(金)午後2時～3時15分

《場所》地域福祉センター2階大会議室

【保全管理委員会】

《日時》3月3日(金)午後3時30分～5時30分

《場所》地域福祉センター2階大会議室

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター
2-3403
小笠原総合事務所国有林課
2-2103

ビクターセンターの

お知らせ

【3月の開館】3月5日、17日、31日以外毎日開館

【開館時間】午前8時30分～午後5時(夜間～午後9時)

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

《本館》「クジラと小笠原」くたべる鯨 みる鯨～開催中

島の暮らしとクジラの関わりについて生態を含め紹介します。実物大クジラの展示もあります。

《新館》「小笠原のどうぶつ展」開催中

【講演会】

2017年第1回首都大学東京公開講座

①ヤギにより表土が流れてしまった島に植物はもどるか

《講師》可知直毅(理工学研究科教授/小笠原研究委員長)

②父島北部だけでこの地域の水資源を確保できるか?

《講師》松山 洋(都市環境科学研究科教授)

《日時》3月28日(火)午後7時～8時30分

《場所》小笠原ビクターセンター新館ホール

《主催》首都大学東京小笠原研究委員会

《共催》BIO

《協力》(公財)東京都公園協会、小笠原村

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001

OWAホエールウォッチング
インタープリター新規認定
講習会(父島)

講習会(父島)

【日時】3月11日(土)午後6時～午後9時

【場所】B1しっふ2階会議室

【講習内容】

○インタープリテーション学

○小笠原の基礎鯨類学

【対象者】15歳以上(ガイド経験不問、鯨類とガイドの勉強をしたい方)

※要予約です。詳細は村内掲示板のポスターをご覧ください。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

世界自然遺産の
コーナー

私たちにできること

～新たな外来種を生み出さないために～

海洋島にたどり着いた生き物たちは、外敵や競争相手の少ない環境で進化と分化を遂げました。それが小笠原の生態系です。そのため、外来種の影響による環境の変化に弱く、耐えられずに数を減らしている生き物が多くいます。

小笠原には、様々なルートで外来種が持ち込まれますが、一旦侵入した外来種を防除することはとても大変です。そのため、新たな外来種の侵入・拡散を防止することが重要です。

1月号で紹介した「管理計画」の改定作業の中でも集中的に議論されており、2月16日に行われた行政や関係団体による地域課題ワーキンググループでは、持ち込まれる外来種への対応や、土付き苗の取り扱い等が協議されました。

これまでの検討をふまえ、対策強化のための体制や制度について議論を進める必要がありますが、皆様にも心がけていただきたいこととして、「外来種の被害予防三原則」があります。

○小笠原以外の地域から悪影響を及ぼすかもしれない植物や動物、土・土付き苗などをむやみに「入れない」

○飼っている動物や育てている植物を無責任に野外に「捨てない」

○荷物や服、靴を確認するなど、島内や他の島に外来種を「拡げない」

これだけ日常的に「外来種」が意識されることは海洋島である小笠原の大きな特徴である

ると言えます。引き続き、皆様の生活や産業に配慮しつつ取組・検討を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先 環境課環境係 2-3111

管理計画改定作業部会・

アクションプラン改定WGの

合同開催について

世界自然遺産の管理計画の改定について、地域連絡会議及び科学委員会のメンバーで検討します。会議は公開とし、皆様の傍聴をお待ちしております。

◎地域連絡会議下部「管理計画改定作業部会」
科学委員会下部「管理計画・アクションプラン改定WG」(合同開催)

【日時】3月6日(月)午後4時30分～6時30分

【会場】

《父島》地域福祉センター2階大会議室

《母島》母島村民会館2階会議室

《内地》小笠原村東京連絡所会議室

【内容】

・地域主体で実施した振り返りのまとめ※これまでの総括含む

・管理計画に加えるべき「大きな」方向性を確認(「地域との共生」「行政の支援のもとでの地域の協力」など)

◎科学委員会下部「管理計画・アクションプラン改定WG」(単独開催)

【日時】3月6日(月)午後6時30分～7時30分

【会場】同上

【内容】

○無人島・生態系をメインにした5年間の振り返り
 ○管理計画・アクションプラン改定の方角性

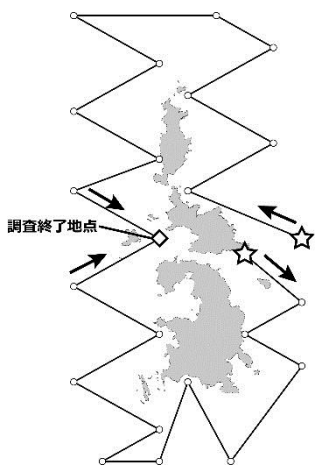
●問合せ先
 環境省小笠原自然保護官事務所

2-7-174



「鯨類目視調査の結果について」

おがさわら丸のドック期間中、ザトウクジラが島のまわりに、どれだけ生息しているのかを調べるための目視調査を実施しました。



星印が調査開始地点

右の地図の通り、父島列島の周辺に予め設定したコースを船が航行し、乗船した調査員が鯨類を探した結果、コース上から発見出来たザトウクジラは、重複の可能性もありますが、43群70頭にもなりました。

今後は目視調査での発見データをもとに、ザトウクジラ集中する水深帯や海底地形などを明らかにしたいと考えています。ウェザーからの定点観測では、30分間で10頭以上の

クジラを発見しています。本格的なウォッチングシーズンを迎えています。引き続き自主ルールの遵守にご協力よろしくお願いたします。

最後に調査へご協力いただいた船主および調査員の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

◎マイマイのイマ
 第二十三頁「復活の呪文」

なぜマイマイを守るのか。多様なマイマイがいることが、豊かで安定した小笠原の生態系を生むため、だけでしょうか？

私がマイマイ好きになったのは、たった三年前のことでした。分厚くて安心感のある殻や、親の体からは想像できないくらい大きな卵、それぞれに暮らす場所が限られていて殻の模様や形も違う、そこでしか会えないご当地アイドル！私は好きにならずにはいられませんでした。

でも、彼らを知ったときにはもう父島の遊歩道では見られない状態。好きになったものが絶滅の危機！直感的に守らなければと感じました。

私は飼育という形で保護に参加できましたが、もっとたくさんの人といっしょにマイマイを守りたいと思うようになりました。たくさん人の「守りたい」を作るには、まずは「それ知ってる！」を増やすことから。実際に私がそうであったように、少し見たり聞いたりするだけでマイマイに興味をもってくれるか

もしれません。

だから「マイマイのイマ」の読者の皆さんにはマイマイを知らない人たちに伝えてほしいのです。詳しいことでなくても、小笠原にしかない、このままでは絶滅してしまう魅力的なマイマイがいることだけでも。

マイマイの存在を知っているだけで、おがさわら丸乗船前のマットを使う時間が一秒伸びるかもしれない。その一人一人の一秒が未来のマイマイ、未来の小笠原を変えるかもしれない。

そんなにすぐにはうまくはいかないかも。でも人のわがままで絶滅に追い込んだのだから、人のわがままで復活させたいのです。

【文】小笠原高校 高橋海里 【イラスト】小笠原高校 高橋ひかる・高橋海里



海洋センターだより その190

―ウミガメ漁始まります―

今年もまたウミガメ漁の季節がやってきました。島を代表する食文化・ウミガメ料理を一番新鮮でおいしく食べられるのもこの季節

です。昨年度はカメ煮込みのレシピを紹介しましたが、今年にはカメ漁師さん直伝の刺身用のお肉を使った料理を紹介したいと思ひます。《カメロースト》

- ①酒・醤油・みりんを1…1…1で混ぜ、ニンニクを入れて火にかけてアルコールを飛ばす。別容器に移しながら濾しとったタレが完成
- ②カメ肉をスライスし、塩胡椒と砂糖をまぶして少し置く
- ③スライスしたカメ肉を強火で4面焼く
- ④焼いたらすぐにタッパーに移し、新聞紙で包んで約30分置く(この間に中まで熱が通る)
- ⑤器に移して①のタレをかければ完成です。

刺身用のお肉は少し高いですが、ローストビーフに勝るとも劣らないカメローストをぜひご家庭でもお楽しみください。

―ウミガメ報告会開催―

3月12日(日)午後5時30分から、ビジターセンター多目的室にてウミガメ報告会を開催します。毎年恒例の小笠原小学校5年生の発表や、2016年度の産卵ふ化状況に加え、東京海洋大学大学院生による「小笠原諸島における産卵巣数の変動要因」についてなど、小笠原のアオウミガメについての情報が満載の内容となっております。皆さまのお越しをお待ちしています。

●問合せ先 小笠原海洋センター

2-2830

認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー

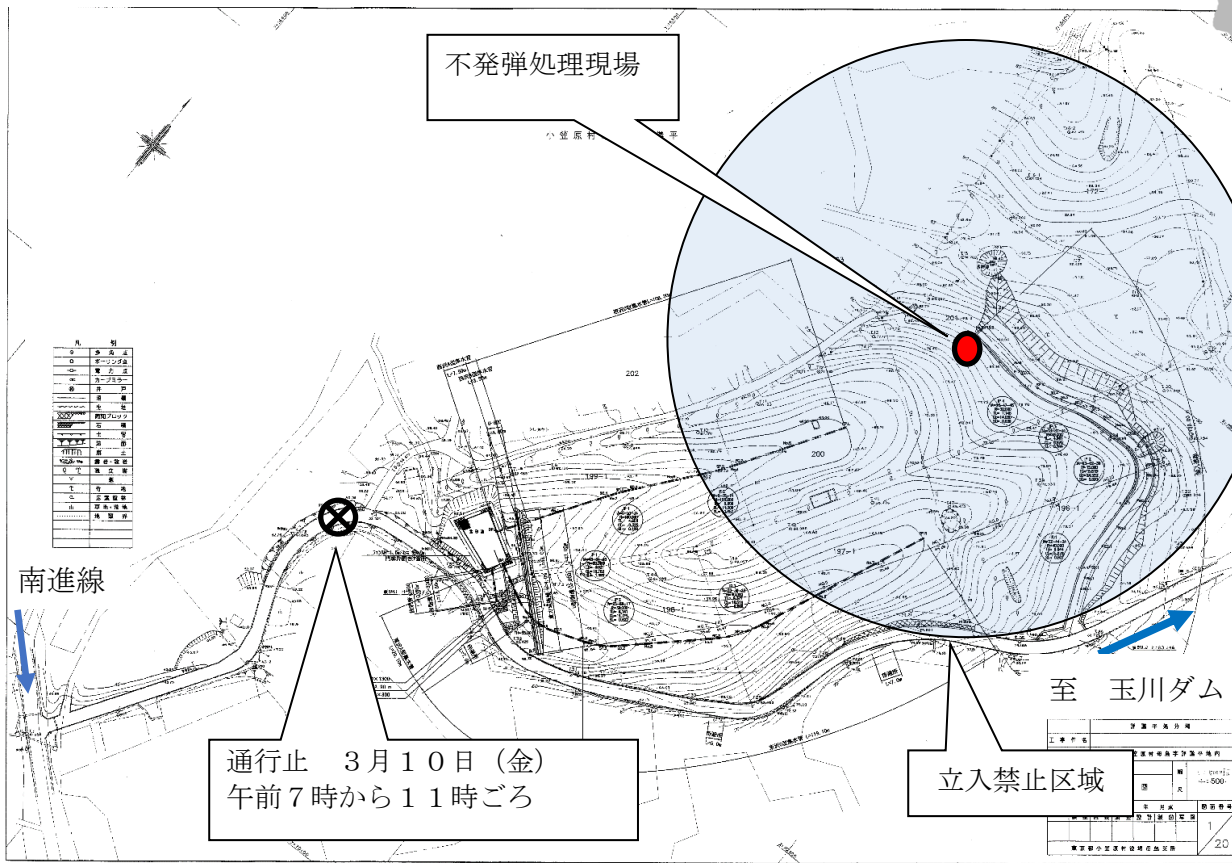
ホームページ <http://bonin-ocean.net>

不発弾処理のお知らせ

父島と母島で不発弾処理を実施します。
 処理には万全を期しますが、より安全を確保するため、当日は立ち入り制限を実施しますので、村民の皆様のご協力をお願いします。

処理作業の状況により、規制時間が変更することがあります。
 規制の解除等は防災行政無線でお知らせしますので、ご注意ください。

母島

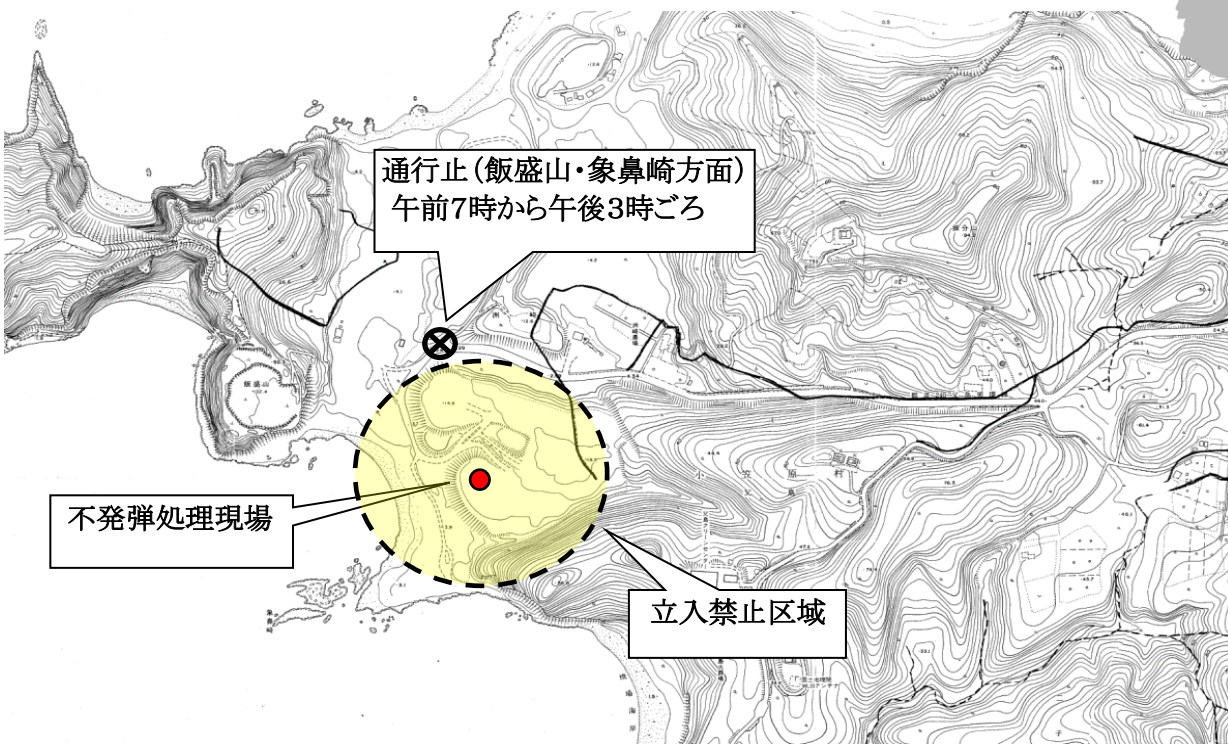


【場所】
 評議平発生土置き場
【処理日程】3月10日(金)
【立入禁止時間】
 午前7時～11時ごろ

☆母島島内で発見された不発弾を、発生土置き場へ運搬し、土中にて爆破処理を行います。
 ☆当日は、処理地点から陸域半径100m以内は立入禁止となります。また、玉川ダム方面は通行止めとなります。

問合せ先
 母島支所 3-2111

父島



【処理日程】3月11日(土)
【予備日】3月12日(日)
【立入禁止時間】
 午前7時～午後3時ごろ

☆父島島内で発見された不発弾を、発生土置き場の土中にて爆破処理を行います。
 ☆当日は、処理地点から陸域半径130m以内は立入禁止となります。また、都道終点から飯盛山・象鼻崎方面は通行止めとなります。

問合せ先
 総務課 2-3111

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第 205 号 —



食べるって楽しい!

～毎日どのくらい野菜を食べてますか?～

私たちの体は、食べたもので出来ています。なんてフレーズをどこかで聞いたことはありませんか？
美味しいものを食べることが出来るのはとても幸せな事です。でも、おいしいもの＝体に良いとは限らないもの…
今月は食べ物の中でも特に野菜に注目して食事を考えましょう！野菜、ちゃんと食べていますか？

目標量

野菜は 1 日 350g = 1 日 5 皿 (1 皿の目安は 70g)

小皿の
野菜料理



サラダ



具たくさん味噌汁



お浸し

70g (1 皿分)

大きめの皿の
野菜料理



野菜の煮物



野菜炒め

140g (2 皿分)

野菜はなぜ必要なの？

健康の維持・増進に必要な
栄養素やエネルギーを
摂取するためです

どのくらい足りてないの？

平成 26 年に行われた調査
では、平均して 1 皿(70g)
分の野菜が足りません

忙しくて料理できない！

冷凍野菜や乾物、缶詰など
を上手に活用することで、
時短・簡単に料理できます

「あと 1 皿」野菜を食べよう！



例えばこんな料理は
いかがですか？
過去の栄養教室レシピです

小松菜の胡麻和え

材料 (1 人分)

小松菜・・・70g
しょうゆ・・・2.4g
さとう・・・0.8g
ねりごま(黒)・3g

<作り方>

①調味料を合わせる
②お湯を沸かし、小松
菜をさっと茹でる
③水分をよく切り、
調味料と合わせる

具たくさん味噌汁

材料 (1 人分)

大根・・・20g
人参・・・10g
ごぼう・・・20g
しめじ・・・10g
ほうれん草・20g
みそ・・・12g
だし・・・300cc

<作り方>

①野菜を食べやすい
大きさに切る
②だしに野菜を入れ、
煮る
③味噌を入れる

毎年開催している栄養
教室では、他にも
いろいろなレシピを
紹介します！



クジラ：一人暮らしだと、ついつい野菜は買わないんだよね。量が多くて使いきれないし。
保健師：クジラさん、同じ食材でも調理法を変えたり、冷凍野菜を使って 1 人分の料理をし
たりと、少しの工夫で簡単に野菜が食べれるようになるんですよ。
クジラ：うーん。でもな、作り方もわからないし・・・。
保健師：そうしたら、ぜひ栄養教室への参加をお勧めします。専門の栄養士と一緒に食事につ
いて学んで、その後、実際に料理をしてみんなで食べるんですよ。
クジラ：へえー、そんなことやっていたんだ。行ってみようかな。

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

父島の栄養教室の日程につきましては、健康・保健のコーナーのページをご覧ください (母島は終了しました)

3月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	水	 入港日	16	木	行政相談  出港日
2	木	自主放送グループヒアリング（父島） 定期予防接種 皮膚科専門診療（母島～3日）	17	金	小笠原中学校卒業式 商工会職員募集×切 第1回定例会本会議
3	金	自主放送グループヒアリング（母島） 森林生態系保護地域保全管理委員会	18	土	
4	土	出港日 	19	日	 入港日 母島小中学校卒業式 小笠原高校図書館開放
5	日	皮膚科専門診療（父島～9日※7日除く） 商工会ビーチクリーン（父島） so!so!so!鼓舞ライブ&ポニハートマーケット（父島） 小笠原高校図書館開放	20	月	春分の日
6	月	栄養教室（父島） 管理計画改定検討会議	21	火	母島保育園非常勤職員募集×切 母島巡回労働相談 国有林指定ルート入林講習（母島）
7	火	 入港日 東京三弁護士会法律相談（母島） 第1回定例会本会議	22	水	出港日  ヘルスアップ教室（父島） ギャラクティック・キッズ（父島）
8	水	村民相談 第1回定例会本会議 東京三弁護士会法律相談（父島） 動物巡回診療（父島）申込×切	23	木	小笠原小学校卒業式 粗大ごみ収集（母島）
9	木	乳幼児計測会（母島）	24	金	電話による無料法律相談 とびうおクラブ補助員募集×切
10	金	出港日  不発弾処理（母島） 乳幼児健診・歯科健診（父島） とびうおクラブ入会×切	25	土	
11	土	不発弾処理（父島） 小笠原高校卒業式 ホエールウォッチングインタープリター講習会（父島） 動物巡回診療（父島）	26	日	 入港日 小笠原高校図書館開放
12	日	小笠原高校図書館開放	27	月	
13	月	 入港日	28	火	
14	火	公共施設等総合管理計画意見募集×切	29	水	出港日 
15	水		30	木	
			31	金	